

施設・設備



川崎市消防訓練センターは、消防職員及び消防団員の実践に即した訓練が行え、さらに、市民の皆様への防火・防災教育の場として運用しています。



泡放射訓練



消火訓練



指揮・作戦室

▶緊急消防援助隊活動拠点として
大規模災害時に他都道府県から応援に来る緊急消防援助隊が消防活動を行う拠点となります。また、川崎市消防局を含む県内消防本部が他県に応援に行く際などの進出拠点にもなっています。



令和6年能登半島地震に対し消防訓練センターを拠点として36日間で合計256人の職員を現地へ派遣しました。

消防庁舎

消防力の総合的な強化に向けて、老朽化した消防庁舎を順次改築し、庁舎の防災拠点機能を強化しています。改築した庁舎については、女性職員が宿泊勤務できるように設備を整えたほか、感染症対策も含め各職員のプライバシーに配慮した作りになっています。



臨港消防署
(庁舎の大きさも車両台数も市内最大)



多摩消防署栗谷出張所 (令和4年3月改築)



年間約12万件的119番等緊急通報を受信する消防指令センターでは、最新のICT技術を用いた消防指令システムを整備し、市内の災害情報を集中管理して、部隊が効率的に活動できるようにしています。また、聴覚や発話などに障害をお持ちの方への対応として、「Net119緊急通報システム」「FAX119番」の受信も24時間体制で行っています。



消防指令センターの情報は、消防車や救急車に積載されている車載指令端末装置(写真左)と消防局作戦室(写真右)でも確認できます。



災害発生状況

市内で発生している災害をインターネットで案内しています。



<https://sc.city.kawasaki.jp/saigai/index.html>

Net119緊急通報システム



聴覚や発話の障害により、音声での緊急通報が不安な方が、携帯電話やスマートフォンを使って素早く119番通報ができるサービスです。

※ご利用には登録が必要です。

<https://www.city.kawasaki.jp/840/page/00000123447.html>

FAX119番

119番にFAX送信することで、消防車・救急車を要請することができます。ホームページから緊急通報書がダウンロードできます。

<https://www.city.kawasaki.jp/840/page/0000020164.html>

